

ゆめサロン

便り

令和 5年
6月 18 日
No.536

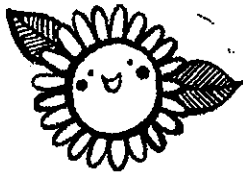
六月の例会

みなさま

こんにちは



お元気で、季節の移り行きを楽しんでいらつしやることと思います。今年は何年より早く梅雨に入り暑さも厳しいように思います。病気を経験された方にとってはつらい夏でもあります。どうぞ無理をなさいませんようにお過ごしくださいませ。そういう私もパソコンの調子が悪くてサロンだよりを作ることも遅れ気味で失礼しました。皆様にお会いしてやつと元氣を取り戻しました。



話題

今回は原田先生も、大森先生もご都合が悪くていらしていただくことが出来ませんでした。



残念でしたが、簡単に経過報告をしたあとはフリートークで過ぎました。昨日九十四歳の誕生日を迎えられた方のお肌の綺麗なことには驚きました。何でも生活態度が影響するようです。ものの考え方も影響するのかも知れません。とにかく前向きな方だと感じました。早朝作業を始めようと思うといわれると、年の若いほかの会員さんがそれはやめたほうがいいクマや野生動物が驚いて襲ってくる危険なと言われると素直に納得したりで時は経ち閉会の時間を迎えて家路につきました。次は

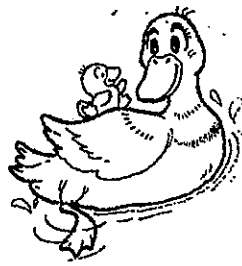
七月十五日です。

保健センターといつものまじりに

お会いしましょう。

ささゆり

今年もささゆりが裏山に四本咲きました。かつこうという鳥が鳴くころに咲くからでしょう。子供の頃はカツコウ花とよんでいました。沢山採ってもらって学校に持って行ったことを思い出します。



世の中ささき

コロナが流行って変わったものは沢山ありますがお店の支払いもその一つでお店によって違います。年取った私は緊張します。機械が喋ってくれて私は黙って操作しますが、お店を出たら声を出したくなります。そういえばニュースも局によれば機械が読んでいることあります。人の声が恋しくなうか。進化というものでしょうか。

友達

友達の



つい先日まで元氣だった友達が何かのきっかけで体調を崩してしまい寂しくなりました。もう一人の友達に電話してどこにいる？ときくと「家にいるよ。何か知ってるの？」というので、「何があつたのときくと」

耳の後ろにできものがして、老人性いぼと言われ、時々病院で焼いてもらっていたが先日このと、これはほって置いたら癌になります。手術して取りましようと言われたから、広島に行つて取ってきたとのこと。年取るのも大変なことだと今思っているよ。」



ゆめサロン

便り

令和 5年
7月 16日
No.537

お久しぶりです。



みなさまお元気で過ごさしのことと思います。

梅雨末期の大雨で各地の被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げます。地球温暖化が数年前から問題視されていますが考えて行かなくてはいけない問題ですね。

さて、今月もゆめさろんの例会を実施いたしました。

保健師さんが会場の設定を下さり、ゲストの原田先生は一番にいらして下さったそうです。そんな中で今月も恵まれたサロン集会を実施させていただきました。みんな満足して積みもったお話しの数々で時を過ごしました。



△月のゆめサロン集会

おなじみの月ごり、林がごりをしていただきます。

お知らせ

毎年9月は「がん征圧月間」です。がんとその予防についての正しい知識の徹底、早期発見・早期治療の普及に、全国的に取り組んでいます。期間中、町立図書館で、「がんを知る展示」を開催します。ぜひご来場ください。



サロンだより



気がつけば五百三十七号になってしまいました。作り始めたきっかけは、十四年前抗がん剤を受けていた頃のことです。病院の待合室で待っていた時のことでした。二人の高齢男性の会話が耳に入りました。

「癌といわれたら死んでも同じことじゃ」

「癌になったら生きとらん方がええ」

と怖いことを言っていて居られませんでした

そんな話を聞いていて不安ばかりで立ち直れそうもない気分を明るい声で診察室に招き入れて下さった看護師さんに助けられた感じで待合室をあとにしました

その日から私は何時まで生きるんだろうという思いが頭から離れませんでした。そんな話があったのに未だに十四

年過ぎてても生きさせて貰っています。あの日から

癌になっても普通の人と同じに喜び、悲しみ、楽しんで生きていくことを知ってもらいたくて、当時の看護師長さんに相談してサロンだよりを書くことにしたので

吉賀町にもサロンが出来て、サロンだよりを出すことを保健師さんにも薦めて頂きご協力頂いているお陰で五百三十七号まで続けることが出来ました。

これからも命の続く限り続けさせていたただきたいと思いが、何でもよく忘れるこの頃、一抹の不安もよぎります。そんな時、夕方の雨上がりの外の景色に目をやりますと、一昨年植えた真白なカサブランカの花が五つ、今にも咲きそうな蕾を付けています。カナカナの鳴く中で、

